

## 南木曾町消防団 出初式 訓辞 (要旨)

新年明けましておめでとうございます。本日ここに後藤茂之衆議院議員はじめ多くの来賓各位をお迎えし、令和七年南木曾町消防団出初式が挙行できますことは、誠に嬉しく慶びの限りであります。先ずもって、日頃より昼夜を問わず地域のため南木曾町のために、消防団活動に携わっている団員諸君に敬意と感謝を申し上げます。また様々な場面でご支援ご協力を賜っている、ご列席の国県はじめ多くの関係機関、関係団体に厚くお礼を申し上げます。

さて、去年は元旦から能登半島が大地震に見舞われるという衝撃的なスタートに始まりましたが、その後も多くの自然災害が起きました。幸いにも南木曾町内では大きな災害がなく、消防団の出動はありませんでしたが、近年は気候変動により、いつ、どこで、どのような災害が起きてもおかしくない状況となっております。一旦緩急の折には、消防団の出動に頼らざる得ない一面があることを承知しながら、今後とも協力をお願い致します。消防団活動に励む皆さんの姿は、地域住民にとって誠に心強く頼もしい限りであります。団員が減少する中で、消防団では組織改編はじめ、様々な工夫を凝らしながら運営に努めていただいておりますが、町としましても人口減少に歯止めをかけ、「もっと南木曾を元気に」するために、皆さんと共に各種取り組みを進めてまいります。防災活動においては、消防団を中核とする地域防災力の強化を図るために、引き続き消防施設の整備や装備充実、団員の処遇改善に努めていきます。

また、去年は「木曾郡消防ポンプ操法大会」に、第三分団が出場し訓練の成果を見せていただきましたが、今年の郡大会は南木曾町が開催地となります。出場する分団はもとより、大会の成功に向けて、全分団の協力をよろしくお願い致します。町では「災害に遭わない、安全で、安心して暮らせるまち」を目指しておりますが、団員諸君においても、「自分たちの郷土は自分たちで守る。」という消防精神の理念を、年頭に当たって今一度思い起こして頂き、平尾団長の下、全団員一丸となって、町民の皆さんの付託に応えて頂くようお願い致します。

本年も団員各位が健康で活躍されることを期待すると共に、平穩で穏やかな一年となるよう願って訓辞とします。